

令和7年度

行政評価

しあわせ
実感
まっかめ

長野県松川町

目次

	ページ
はじめに	1
施策領域 1. 医療・福祉	4
施策領域 2. 買物・飲食	7
施策領域 3. 住宅環境	9
施策領域 4. 移動・交通	13
施策領域 5. 遊び・娯楽	15
施策領域 6. 子育て	17
施策領域 7. 初等・中等教育	23
施策領域 8. 地域行政	26
施策領域 9. デジタル生活	30
施策領域 10. 公共空間	32
施策領域 11. 都市景観	34
施策領域 12. 自然景観	36
施策領域 13. 自然の恵み	37
施策領域 14. 環境共生	39
施策領域 15. 自然災害	41
施策領域 16. 事故・犯罪	44
施策領域 17. 地域とのつながり	46
施策領域 18. 多様性と寛容性	49
施策領域 19. 自己効力感	51
施策領域 20. 健康状態	52
施策領域 21. 文化・芸術	55
施策領域 22. 教育機会の豊かさ	57
施策領域 23. 雇用・所得	59
施策領域 24. 事業創造	63

はじめに

1. 行政評価の目的

松川町では、町民一人ひとりの幸せ実感（ウェルビーイング）の向上を目指し、令和7年度から4年間、第6次松川町総合計画（～しあわせ実感まつかわ～）を町政運営の基本に置いています。行政評価は、総合計画を着実に推進するため、課・局を超えた視点で施策とそれに紐づく取組事業の目的達成度を検証し、成果や改善点を明らかにして、次年度の事業構築や次期総合計画への政策形成に繋げることを目的とします。

また、評価にあたっては、行政側（課・局）の検証に加え、町民一人ひとりの幸せ実感が向上しているかを把握するため、地域幸福度（Well-being）指標の標準設問に対応した町民意識調査を毎年実施します。

※ 地域幸福度（Well-Being）指標…デジタル庁が推進する、地域の「暮らしやすさ」と住民の「幸福感」を数値化・可視化するための指標。単なる経済的豊かさや事業の実施量だけでなく、住民アンケートによる主観的な満足度と、各種データによる客観的な環境を組み合わせることで、地域の強みや課題を多面的に捉え、これからのまちづくりや政策の方向性を決めるための共通指標として活用が期待されている。

2. 評価対象

第6次松川町総合計画に掲げる、基本計画を評価対象とします。（下記の図「第6次松川町総合計画の構成ビジュアル図」における③の部分）

基本計画は、24の施策領域と157の取組事業により構成されており、施策領域についてはアンケート調査の結果を軸に評価を行います。取組事業については、町民意識調査の結果に加え、目的達成度による評価を行い、町の掲げる基本構想の実現に向け、どのような効果や影響を与えているか課題を含め検証します。

第6次松川町総合計画の構成ビジュアル図



3. 評価手順と配点

(1) 外部評価

評価対象年度の年末以降を目安に実施する「町民意識調査」の結果により、下記のとおり評価する。

点数	調査結果の状態
5	取組事業が属する施策領域の関連設問について5件法による回答の平均値が4以上
4	取組事業が属する施策領域の関連設問について5件法による回答の平均値が3.5～3.9
3	取組事業が属する施策領域の関連設問について5件法による回答の平均値が3.0～3.4
2	取組事業が属する施策領域の関連設問について5件法による回答の平均値が2.5～2.9
1	取組事業が属する施策領域の関連設問について5件法による回答の平均値が2.5未満

配点5点

合計10点満点

(2) 内部評価

取組事業毎に担当課局が目的の達成状況に応じ、下記のとおり評価する。

点数	目的達成度
4	目的達成
3	目的達成度80%以上
2	目的達成度50%以上
1	目的達成度50%以上

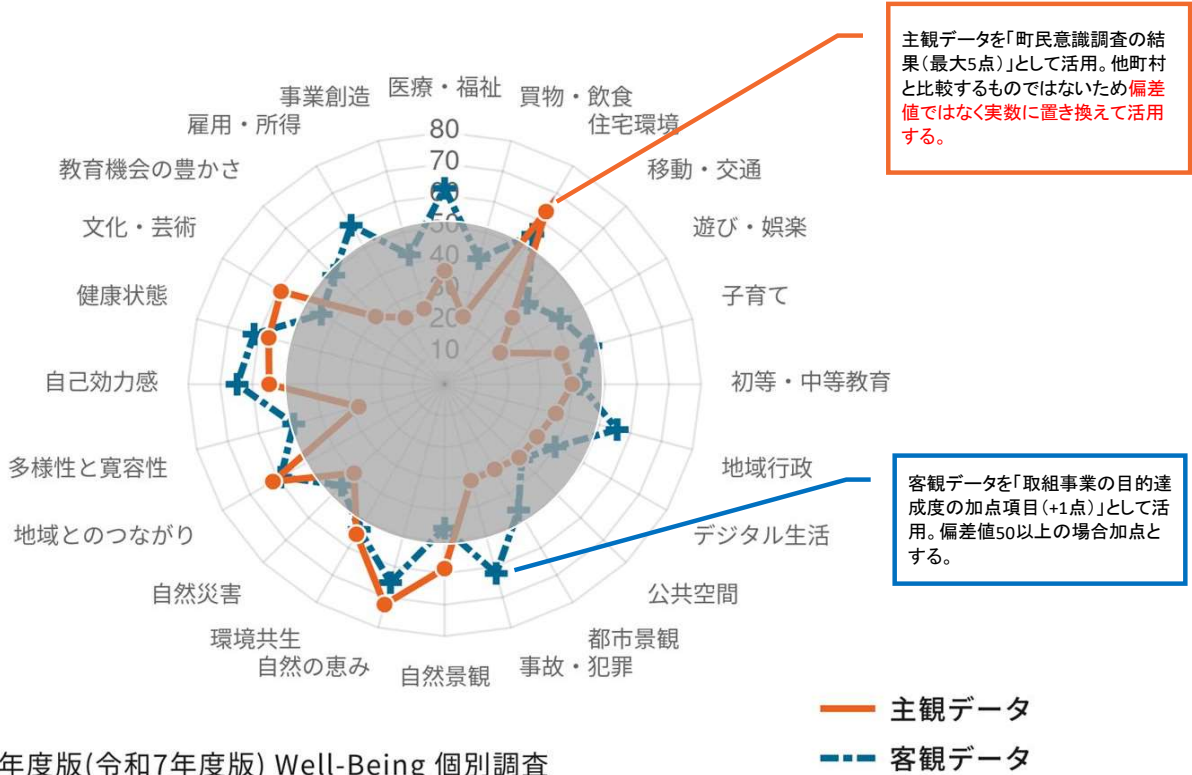
取組事業が属する施策領域の地域幸福度指標の客観データが偏差値50以上を維持している場合、
+1の加点(=客観指標加点)

配点5点

(3) 行政評価委員会

上記(1)および(2)の結果を反映した評価案をチェックする。

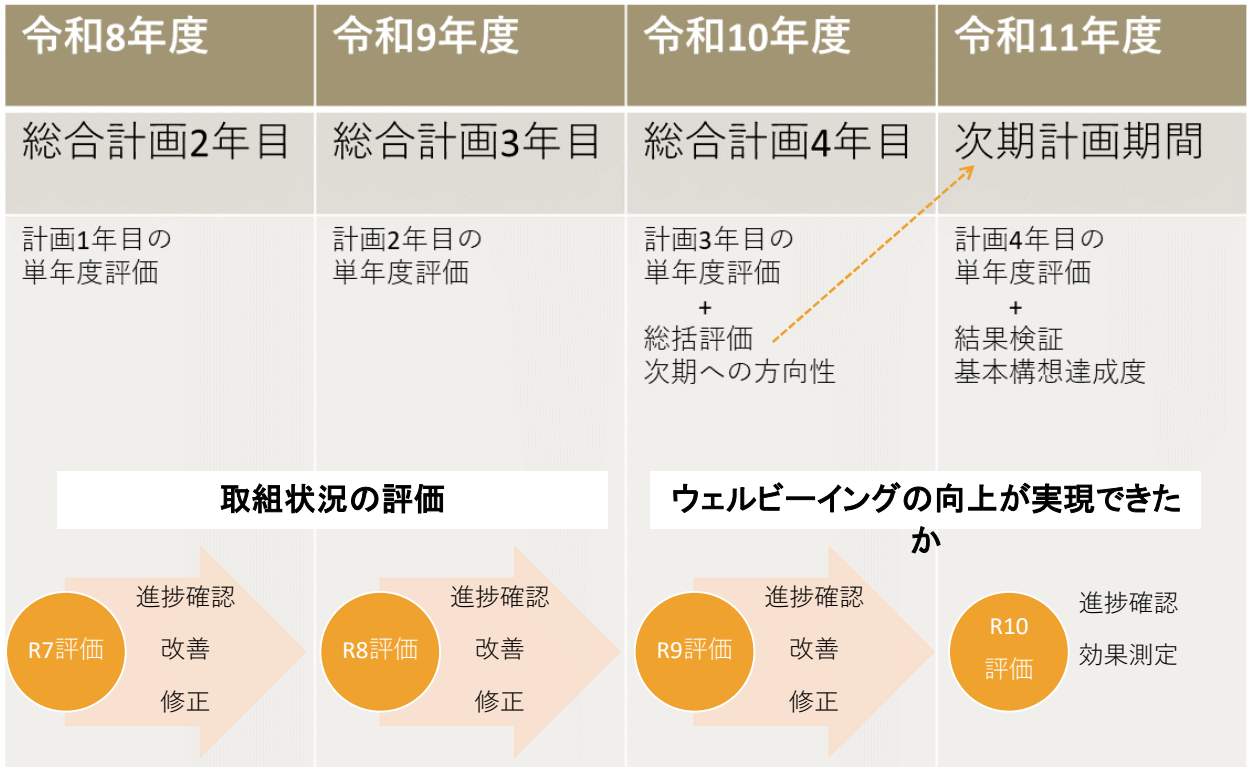
4. 町民意識調査の結果概要



【出典】2025年度版(令和7年度版) Well-Being 個別調査

5. 計画期間中の評価サイクルについて

上記の評価手順を「単年度評価」とし毎年実施していきます。また、計画3年目の終了時点で計画全体の「総括評価」を実施し、その評価結果を次期総合計画の策定に役立てていきます。



【基本方針】

町民が健康で安心して医療を受けられ、介護や福祉サービスにスムーズにアクセスできる環境を整備します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
暮らしている地域は、医療機関が充実している		3.3	3.0	-0.3
私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい		3.4	3.1	-0.3
関連設問の実数値（平均）		3.4	3.1	-0.3
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 3

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 下伊那赤十字病院の特色を生かした行政と連携した事業の実施

R7	町の基幹病院である下伊那赤十字が安定した運営ができるよう補助している。日赤スタッフと町と連携し糖尿病予防教室や骨密度測定、定期的な連絡会を行った。	4	1	8
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針： 維持・継続		

2 認知症患者やその家族を地域で支える仕組みの構築（認知症総合事業）

R7	認知症予防教室を開催し、新たな支援者の開拓に繋がった。教室の実施により、参加者の活動性向上や認知機能の低下予防といった成果が見られた。また、より専門的な支援が必要な方については、オレンジカフェやオレンジチーム（認知症初期集中支援チーム）等の適切な支援へ円滑に繋ぐことができた。	3	1	7
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針：維持・継続		

3 事業者審査の充実等、介護保険計画の適正運用

R7	第9期介護保険計画に基づき、適正な介護保険事業の運営に努めた。2事業者に対し運営指導監査を行った。今後も高齢化率の上昇は続き、介護保険事業の重要性はますます高	3	1	7
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針：維持・継続		

4 アウトリーチ等を通じた継続的支援事業（重層的支援体制整備事業）

R7	委託事業者と連携し、支援が届きにくい方への訪問や見守りなど継続的なアウトリーチを継続した。本人との信頼関係を築きながら関係機関と共に支援を進めた。	3	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

5 多機関協働事業（重層的支援体制整備事業）

R7	複雑・複合化した課題を抱える世帯に対し、支援会議や重層会議を通じて支援方法や役割分担を共有し、関係機関が連携して支援を進めることができた。	3	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

6 包括的相談支援事業による障がい者の相談支援

R7	障がいのある方やその家族からの相談に応じ関係機関と連携して必要な福祉サービスや支援につなげた。複雑・複合化した課題は他機関協働事業と連携した。	3	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

7 特定健診の受診勧奨をはじめとした健康増進事業の実施

R7	特定健診受診率は61.7%と目標値の60%を超えている。他の健康増進事業も滞りなく実施しているが歯科健診など改善が必要なところもある。	4	1	8
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

8 放課後等デイサービスの利用支援

R7	利用希望に対して適切にサービス提供が行われた。実施場所が宗源原から上片桐に変わったが送迎が行われ、問題なく運営した。	3	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
暮らしている地域は、医療機関が充実している	41.3		42.0
私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	59.6		59.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町地域福祉計画

松川町健康増進計画「健康まつかわ21」

松川町障がい福祉計画・松川町障がい児福祉計画

松川町保健事業実施計画（データヘルス計画）

松川町介護保険計画・地域包括ケア計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

医療機関へのアクセスが良く、混雑せずに診療を受けることが可能か？

住民は健康であるか？

介護・福祉施設へのアクセスがよく、混雑せず十分なサービスを受けることが可能か？

【基本方針】

町民が日常生活に必要な買物や飲食を、混雑なくスムーズに利用でき、質の高いサービスを安心して享受できる環境を整備します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない		3.2	3.1	-0.1
私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している		2.8	2.4	-0.4
関連設問の実数値（平均）		3.0	2.8	-0.3
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値(平均)4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア ...① 2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 ...②	客観指標加点 ...③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	---------------	----------------	----------------

1 商店街の賑わい創出に向けた取組の支援

R7	あらい商店街の空き店舗を活用した活動拠点「KAICO」を整備し、交流イベントやワークショップ等を23回実施、延べ704人が参加した。子育て世代を中心に商店街への来訪機会が増え、継続的にぎわいづくりの基盤が整いつつある。一方、商店街全体への回遊促進と運営体制の強化が課題である。	3	0	5
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：維持・継続		

2 地域通貨など、地域内で日常的な買物に使えるツールの検討

R7	地域内経済循環を高める手法として、既存事例や導入効果等の情報収集を行い、地域通貨等の活用可能性を検討した。令和7年度は具体的な導入には至っていないが、利用者ニーズや運営方法を踏まえ、引き続き検討を進める必要がある。	2	0	4
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：要改善		

3 地産地消と地域内購買活動の推進

R7	地元産品や地域事業者の魅力を発信するため、あらい商店街の活動拠点「KAICO」を活用したポップアップイベントや交流企画の実施を支援した。地域の商品やサービスに触れる機会を創出し、地域内購買への関心向上に寄与した。一方、継続的な購買行動につなげるため、販売機会の拡充と事業者間連携の強化が課題である。	2	0	4
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：要改善		

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	30.6		41.5
私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している	32.8		33.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町農業基本計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

日常必需品へのアクセスがよく、混雑せず十分なサービスを受けることが可能か？

飲食店へのアクセスがよく、混雑せず十分なサービスを受けることが可能か？

【基本方針】

松川町に住み続けたい（定住）・住んでみたい（移住）住環境を実現します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
自宅には、心地のいい居場所がある		4.1	3.9	-0.2
【逆】自宅の近辺では、騒音に悩まされている		3.9	4.0	0.1
私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる		3.2	2.9	-0.3
独）私は、いま暮らしている地域にこれからも住み続けたい			3.7	3.7
関連設問の実数値（平均）		3.7	3.6	-0.1
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 4

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 ターゲットごとに異なるアプローチの移住定住マーケティングの実践

R7	移住体験ツアーの実施に加え、移住体験住宅や移住促進住宅の拡充を図った。各施設の 利用者数が増加している実績から、移住検討者のニーズに応じたターゲット別のアプ ローチが実践できている。	3	1	8
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課				今後の方針： 維持・継続

2 移住希望者のためのナビゲーターとワンストップ相談窓口の検討

R7	移住コーディネーター及び定住支援員を設置し、ナビゲーターの役割を担えている。役 場でのワンストップ窓口は構築済みだが、地域へ展開できる仕組みや体制の検討が必 要。	3	1	8
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：維持・継続		

3 松川町東京事務所の設置検討

R7	現地視察等により、松川町がイメージする場所や賃貸等の価格帯を確認することができ た。東京圏の関係人口メンバーも巻き込み、検討を進めていきたい。	2	1	7
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：維持・継続		

4 空き家を活用した移住体験住宅の整備

R7	整備構想の検討は進めているが、条件に合う空き家を確保できず未実現である。今後は所有者へのアプローチによる物件発掘と、賃貸・買取等の取得方法や持続可能な管理・運用体制の具体的な検討が必要である。	1	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

5 リニアでつながる都市間交流と二拠点活動の支援促進

R7	都市間交流や関係人口創出事業を実施し、都市部との交流基盤の構築を行えた。今後は構築した関係性をさらに深める次のフェーズを見据え、二拠点活動の支援など、継続的かつ発展的な事業展開が必要。	3	1	8
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

6 空き家対策コーディネーターの設置検討

R7	目的・財源・運用体制について検討中である。業務には専門的な知識や資格が求められると想定されるため、今後は民間企業との連携等も視野に入れ、実効性のある設置に向けた具体的な検討を進める必要がある。	2	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

7 住宅リフォーム補助制度を活用した空き家改修支援

R7	住宅リフォーム補助制度により21件の支援を実施し、町民の住環境の向上と住宅改修需要の喚起を図った。地域事業者への発注を通じて地域経済の活性化にも寄与した。一方で、制度のさらなる周知と利用促進に向けた取組が課題である。（商工振興係：3点）リフォーム補助の拡充や新制度設置など検討を進めていく。（まちづくり推進係：1点）	2	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課・まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

8 空き家取得補助制度の検討

R7	リフォーム補助と同様、取得補助金についても検討を進めていく。	1	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

9 若者定住住宅取得祝金制度の活用による定住支援

R7	本制度を活用し、若者の定住支援において一定の成果を上げている。今後は、昨今の物価高騰等、社会情勢を踏まえ、定住促進をさらに後押しするための制度拡充の必要性を検討していくことが課題である。	3	1	8
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

10 地球温暖化対策事業と連携したゼロカーボン住宅取得の支援

R7	土地開発公社による宅地分譲が完成後、検討していく。	1	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

11 土地開発公社の活用による宅地分譲の推進

R7	中期経営計画に基づく宅地分譲の第1号となる「松川北小学校周辺エリア（清泉地一）」プロジェクトについて、令和7年度は農振除外と工事設計が完了した。概算工事費の見積が想定を上回っているため、計画の見直しと持続可能なスキームの構築を行い、令和8年度内の着工を目指す。	2	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：拡大

12 シティプロモーションも含めた移住定住に関する情報発信の強化

R7	移住定住専用サイト「のらくら」を開設し、情報発信強化に取り組んでいる。シティプロモーションを絡めながらの検討が課題。	2	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
自宅には、心地のいい居場所がある	80.0		80.0
【逆】自宅の近辺では、騒音に悩まされている	72.8		72.0
私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる	51.6		53.9
私は、いま暮らしている地域にこれからも住み続けたい	78.5%		79.0%
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町地域みらい共創プラン（第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略）

長野県リニア駅近郊グランドデザイン

リニアを見据えた北部まちづくり構想

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

適度な価格で、十分な広さの居住空間を確保できるか？

【基本方針】
リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据え、町内外の道路網整備と公共交通の改善を推進します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）	前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	2.2	2.0	-0.2
独）私の暮らしている地域では、道路がきちんと整備されており、どこへ行くにも移動がしやすい		3.3	3.3
関連設問の実数値（平均）	2.2	2.7	0.5
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない	外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 使える公共交通にするための仕組みづくり

R7	松川町コミュニティバス（部奈線、上片桐・大島通学便、生田線）3路線と、デマンド交通チョイソコまつかわの運行について、保育園行事やフリースクール送迎にチョイソコを活用する等、既存の移動ニーズを「公共交通に寄せていく」取組に注力し、令和7年度の公共交通年間利用者数は33,985人（対前年度比+2,598人）となった。	3	0	5
R8		内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は+1		
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課				

2 リニアを見据えた伊那大島駅の在り方検討とJR飯田線の活性化の促進

R7	飯田駅との協議を1回実施したほか、信州大学大学院ランドスケープ講座に伊那大島駅リデザイン構想を演習として取り上げてもらい、在り方検討の題材を増やすことができた。	1	0	3
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：維持・継続		

3 道路網整備計画（仮称）の策定

R7	道路整備計画を策定した。町道大草線物件調査や町道福与部奈線測量設計を実施した。	2	0	4
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：建設水道リニア対策課		今後の方針：維持・継続		

4 飯島飯田線上片桐バイパス、上片桐停車場線バイパスの整備推進

R7	上片桐停車場線バイパス計画案について県による住民説明会を実施。測量業務補助及び地元調整会議を実施。事業遂行に向け県と連携を実施中。	1	0	3
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

5 公共交通を活用した免許返納者へのおでかけ支援

R7	松川町高齢者免許自主返納等支援事業（チョイソコ回数券22枚交付）により、高齢者のおでかけ支援を継続した。また令和7年度交付実績170件（対前年度比+23件）となり事業の定着が見られつつある。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	33.9		36.9
私の暮らしている地域では、道路がきちんと整備されており、どこへ行くにも移動がしやすい	—		70.0%
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

地域公共交通計画

松川町都市計画マスタープラン

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

公共交通機関へのアクセスが良く、自家用車に依存し過ぎない生活は可能か？

通勤時間は過度な負担ではないか？

【基本方針】

町民や観光に訪れた人が、心身のリフレッシュや交流を楽しむため、多様な娯楽機会を提供し、誰もが気軽に楽しめる環境を整えます。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
	私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	1.9	1.7	-0.2
独）	私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる機会や場所がある		2.6	2.6
独）	私の暮らしている地域には、他の人に紹介したい場所やスポットがある		2.8	2.8
関連設問の実数値（平均）		1.9	2.4	0.5
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値(平均)4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 1

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 時代やニーズに即応する清流苑運営

R7	宿泊者数及び日帰り入湯者数の伸び（前年度比宿泊+356人、入湯+10,220人）に伴い収入は増加しているが費用の上昇が上回り経常損失が計上されている状態である。リニューアルの効果を発揮できていたとは言えず、新規顧客の獲得やお客様へのサービス向上、赤字体質にある収益構造から脱却するため、スタッフの労働環境改善と抜本的な経営改善にスピード感を持って取り組む。	2	0	3
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は+1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：要改善		

2 健康増進、介護予防、幼児体力づくり等での活用による利用者の増加を通じたプール等施設の持続的な運営

R7	既存の各種水泳教室等の利用継続や夏季利用者が増えており、全体としてプールの利用者は増加している（前年度比+1,337人）。一方、施設の老朽化が顕著で現状のままでは持続的な運営は難しい。利用者の安全性の担保という観点からも、改修等の選択肢を検討する。フォレストアドベンチャーは、前年度比△771人の利用者であり、利用者増に向けて近隣の小中学校への営業等に取り組む。	3	0	4
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：維持・継続		

3 旧松川青年の家の活用

R7	当該周辺エリアについてはR8年度以降の本格実施に向けて、リノベーション工事を実施する年度となった。よって本格稼働とはならず、このような評価となった。R7年度で工事が終了し、周辺にあるツリードームとの一体的な運営についても検討がなされ、R9年度以降は旧青年の家とツリードームの一体的な運営を目指す方針とした。	1	0	2
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：要改善		

4 図書館・資料館のイベントや企画展の充実

R7	図書館での毎月のお楽しみ会に加え、資料館では、企画展を4回、特別展を3回開催するとともに、「まつかわ講座」として6回のイベントを実施した。これらの取組により、来館者数が増加し、町民が身近に感じ、気軽に利用できる図書館資料館づくりにつながった。	4	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局

今後の方針：維持・継続

5 公民館事業における企画の充実と、多様な社会教育活動への支援

R7	他町村との連携事業を継続して実施するなど、既存の枠組みにとらわれない企画に取り組み、公民館事業の充実と多様な社会教育活動の推進を図った。	3	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	23.1		38.8
私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる機会や場所がある	—		70.0%
私の暮らしている地域には、他の人に紹介したい場所やスポットがある	—		70.0%
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報
詳細について展開する関連個別計画等
—
ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨
娯楽の機会が十分にあるか？

【基本方針】

すべてのこども・若者が切れ目なく支援を受けられ、地域全体で子どもを育てる・子育てを応援する風土を醸成し、「こどもまんなか社会」の実現を目指します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い		2.9	2.7	-0.2
私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる		3.2	3.0	-0.2
関連設問の実数値（平均）		3.1	2.9	-0.2
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 松川町結婚相談所やながの結婚マッチングアプリを通じた出会いのサポート				
R7	ながのアイマッチのシステムの登録料キャンペーンを周知したり登録事務を行ったが、登録者は10人を超えなかった。	2	0	4
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は+1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針：要改善		

2 結婚新生活支援事業による新婚世帯へのサポート				
R7	国の補助要綱に準じて補助金交付を行ったが、所得制限により補助を受けられない世帯があるなど、町独自の補助を要望が出された。	2	0	4
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針：要改善		

3 めばえ支援・めばえ相談による妊娠を望む家庭への支援				
R7	不妊治療費助成を行い、申請のあった方16件のうち6件妊娠につながった。制度設計に一部分かりづらい点もあるので改善していく必要あり。めばえ相談は病院で相談されることが多いため廃止した。	4	0	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針：要改善		

4 妊婦訪問・両親学級など、妊娠・出産・育児に係る相談や学びの支援

R7	妊娠届出受付時に、保健師による面談を実施しており、66名に対応。また、妊婦訪問（52件）、両親学級（初産婦参加率25.5%）を通じて、妊娠期から出産・子育て期にかけての不安の軽減を図る支援を実施した。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

5 乳幼児健診・相談の充実

R7	乳幼児健診の質の向上を図るため、各専門職との役割分担を明確にし、相互に連携しながら相談支援を実施している。また、定期的に健診内容を見直すとともに、研修への参加を通じて職員のスキルアップに努めている。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

6 産後健診・産後ケア事業による出産後の母親へのサポート

R7	産後健診は、産後2週間及び1か月の計2回を補助し、産婦54名全員が受診。産後うつ等が懸念されるケースは、医療機関と連携し、早期訪問や産後ケア事業につなげ、切れ目のない支援に努めた。産後ケア事業は、育児不安や家族からの支援が得にくい家庭を対象に実施し、保護者の心身のサポートを図った。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

7 授乳・育児サポート事業、保育サポート事業などの育児支援

R7	授乳・育児に関する相談や家事援助・保育サポートで使える「授乳・育児サポート券」を妊娠届出受付時に配布。26名の方が主には授乳に関する相談で利用。家に他人を入れることへの抵抗感からか、家事支援での利用はなかった。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

8 出生子育て支援金・出産子育て応援給付金による経済支援

R7	出産子育て応援給付金はR7年度より妊婦のための支援給付金と名称が変更。国からの経済的支援として、1回目は妊娠時に5万円、2回目は胎児の数×5万円(出産予定日の8週間前申請可)を支給。町は給付事務を担うとともに、妊婦等包括相談支援事業により、伴走的支援を実施した。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

9 「あそびの教室」の拡充検討など、療育事業の推進によるこどもの成長・発達支援

R7	これまでの親子遊びを通じた愛着形成を主目的とするプログラムから一歩進め、より専門的な療育的視点を取り入れる必要性が確認された。そのため、令和8年度からは専門職スタッフの配置を強化し、プログラム内容を大きく転換する方針とした。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：要改善

10 保育園・学校における給食費無償化

R7	保育園、小中学校において給食費全額の公費負担を行った。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

11 学力検定（英語）料の補助による児童生徒の学力向上支援

R7	英語検定に係る受験費用の補助を小中学生30名に対して交付した。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

12 病児保育など保護者ニーズに対応したサービス提供体制の検討

R7	病氣中や病気の回復期にある児童の保育ニーズに対応するため、従来の飯田市に加え、新たに飯島町及び中川村と契約を締結して利用施設の拡大を図った。近隣市町村の施設と緊密に連携して病児保育事業を実施するとともに、必要な時にスムーズに利用できるよう、広報やホームページ、町内の各保育施設を通じた事前登録の呼びかけや制度の周知活動を行った。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

13 信州やまほいく認定制度による「やまほいく」を取り入れた特色ある保育園の運営

R7	福与保育園において、従来の拠点である「部奈の森」に加え、「いちばの森」や「およりての森」へ活動範囲を拡大し「やまほいく」を行った。これにより、子どもたちが多様な自然環境に触れる機会が増加し、豊かな感性や体力、主体性を育む質の高い保育を実践できた。また、県の研修事業を活用して職員の指導力向上を図り、自然体験活動のさらなる充実に努めた。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

14 幼少期（保育園・小学校低学年）における英語遊び時間の提供

R7	幼少期から英語に慣れ親しむため、外国語指導専門員による保育園、小学校低学年向けの英語あそびを実施した。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：拡大

15 計画的な保育園施設・環境の整備

R7	経年劣化による園舎の環境改善や、保護者会からの要望等に基づき、各保育園において環境整備工事を実施し、安全・安心な保育環境づくりを推進した。	2	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

16 民間活力等を活用した保育園運営の研究

R7	公立園を統合し新設された民間の認定こども園の見学会・セミナーに参加し、施設環境の視察や運営法人からの設立理由等の講演を受講した。今後は、保育ニーズや財政状況を踏まえた最適な運営手法について、研究・検討を進めていく。	1	0	3
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

17 小学校、中学校入学時の入学祝い金の支給

R7	対象の児童生徒の保護者へ入学祝い金を1人当たり20,000円支給した。次年度より小学生30,000円、中学生40,000円へ拡充予定。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：拡大

18 福祉医療の充実・推進（18歳までの子ども、ひとり親）

R7	福祉医療制度について広く周知を図るとともに、適正な制度運用に努め、こどもが安心して必要な医療を受けられる環境づくりを進めた。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：拡大

19 児童館サービスの安定供給による保護者支援

R7	名子195名、上片桐43名の登録があり、平日の放課後や長期休業中の特別保育を実施した。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

20 公共交通を活用した子どもの送迎支援の検討

R7	チヨイソコマつかわを活用した子どもの送迎支援検討について、財源確保のため国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトにエントリーし、実証運行に向けた準備を進めた。	2	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：拡大

21 子育て支援センターおひさまのカリキュラムやイベントの充実と、立地を含めた施設再整備の検討

R7	延べ2,020組4,679人が利用。サークル活動は計40回で延べ354組790人の親子が参加。また、新たに秋まつりを企画し、34組75名の参加があった。立地条件の悪さを補うべく、アウトリーチ支援を実施。来年度から本格的に展開する予定。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：要改善

22 こども家庭センターの体制強化及び支援の充実

R7	正規職員として公認心理師を1名増員、乳幼児健診での相談対応や保育園巡回の充実等、乳幼児期からの支援体制を強化。里親ショートステイや子育て世帯への訪問支援を充実させる等、養育支援に資する事業を展開した。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

23 包括的相談支援事業による子ども及び子育て世代の相談支援（重層的支援体制整備事業）

R7	虐待を含む不適切養育の対応で面談60回、訪問17回、支援会議42回実施。公認心理師、保健師、社会福祉士による個別相談、公認心理師による6年生全員面談を行う等、子どもと保護者の相談に対応した。（こども家庭センター係）	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課・教育委員会

今後の方針：維持・継続

24 ブックスタートなど図書館を通じた子育て支援

R7	7ヶ月児52名、年長児84名に、それぞれ希望する絵本を選んでもらい贈呈。人数は年々減少傾向ではあるが、親子のふれあいやこどもの心と言葉の発達、家庭での読書習慣づくりにおいて、大きな意義があると考えられる。（こども家庭センター係）	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課・教育委員会

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）		当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い		45.5		60.0
私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる		50.1		60.0
施策領域の達成度：				
次期計画の方向性：				

■ 参考情報	
詳細について展開する関連個別計画等	
松川町地域福祉計画	
松川町こども計画	
ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨	
子育てを支援する施設へのアクセスが良く、施設規模も適切か？	

【基本方針】

松川町教育大綱に則り、「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」を目指し、小中高の教育環境を整備するとともに、子どもたちが安心して学べる場を提供することで、質の高い特色ある教育を実現します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている		3.4	3.3	-0.1
私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある		3.3	3.2	-0.1
独）	周りの地域と比べて、子どもたちが特色ある教育や体験ができると思う		2.9	2.9
独）	私の暮らしている地域では、学校教育に特色がある		2.8	2.8
関連設問の実数値（平均）		3.4	3.1	-0.3
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 3

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 学園化構想の推進による保・小・中12年間のシームレスな教育体系の実現

R7	教職員等による研修会を年4回開催。テーマ毎の委員会へ分かれて学校の課題解決に努めた。また職員提案による取組を行い、スキルアップに繋がった。	3	0	6
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会		今後の方針：維持・継続		

2 フリースクールを主とした学校以外のこどもの居場所づくり

R7	フリースクールの利用者支援（利用料、登校・移動等）を実施し、子どもの居場所支援を行った。また、放課後の居場所として中央小学校と北小学校で放課後子ども教室の運営を行った。	2	0	5
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会		今後の方針：維持・継続		

3 サマーチャレンジ、地域未来塾など、地域と連携した児童生徒の学力向上の取組

R7	「てらこや小学校」及び「てらこや中学校」を実施し、それぞれ約40人の児童生徒が参加した。地域との連携による学習支援を通じて、児童生徒の学力向上を図るとともに、放課後の居場所づくりに寄与した。	3	0	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会		今後の方針：維持・継続		

4 てらこや松中・しごと未来フェアによる児童生徒の学習機会・キャリア教育の拡充

R7	しごと未来フェアでは、地域住民がアドバイザーを務め、生徒が実行委員会形式で当日の企画・運営に携わることで、生徒の自主性を育む機会を提供した。また、町内企業を中心に24の企業・事業者の協力を得て、キャリア教育の充実を図るとともに、地域と生徒とのつながりを深める機会となった。	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

5 中学校文化クラブの運営による中学生の文化系活動の確保

R7	4つの文化クラブを年間45日開催し、希望する中学生が参加した。これにより、中学生が継続して文化系活動に取り組む機会を確保した。	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

6 小学校・中学校ALT配置強化及び「英語遊び」導入（保・小1・2年）による英語教育の推進

R7	ALTを1名増員して2名体制とした。また外国語指導専門員による保育園、小学校低学年向けの英語あそびを実施した。次年度はALT5名増員し英語教育の拡充を予定。	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：拡大

7 学びの保障に向けて子どもたちの状況や段階に応じた柔軟な支援（不登校支援）

R7	専門職員を2名配置して、不登校児童生徒の対応を行った。中央小へ新たに中間教室を開設して児童受け入れを実施した。	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：拡大

8 総合的な学習の時間など、地域資源を活用した小・中・高における総合的な学びの提供

R7	小中学校において年間を通じて総合的な学習の授業を実施。地域へ出向き、住民の方と交流をすることで、「ふるさと松川」についての学びを深めた。（学校教育係）	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会・まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

9 計画的な町内小中学校3校の施設・環境整備

R7	小中学校の施設改修、備品整備等を実施した。	2	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

10 地域応援組織との連携・協働による教育活動の充実

R7	保育園小中学校運営協議会を開催し、学校応援組織と学校運営の課題解決に向けて情報共有や、学校内での協働活動を実施した。	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている	46.7		50.0
私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある	43.0		43.0
周りの地域と比べて、子どもたちが特色ある教育や体験ができると思う	—		70.0%
私の暮らしている地域では、学校教育に特色がある	—		70.0%
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町教育大綱

松川町こども計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

教育環境（小学校、中学校、高校）は整っているか？

【基本方針】

充実した持続可能な公共サービスを提供し、町民が安心して暮らせる地域行政を実現します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う		3.0	2.8	-0.2
暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である		2.9	2.7	-0.2
独） 私は、自分にとって必要な行政情報や町に関する情報を簡単に見たり得たりすることができる			3.1	3.1
関連設問の実数値（平均）		3.0	2.9	-0.1
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 スクラップアンドビルドの励行と将来投資効果から逆算したメリハリのある予算編成

R7	ふるさと納税の推進、基金の債権運用などによる自主財源の確保に努めた。 総合計画などに基づき、優先順位をつけ予算配分を行い、最大限の効果を発揮させた。R7決算に 基づく財政指標では実質公債費比率が上昇したものの、将来負担比率は下降した。 反面、新規事業・大型事業に関する政策協議の中で、その投資効果とランニングや廃止に関する コストについての議論があまりできていないのが現状となっている。	3	1	6
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				

取組を所管する部署：総務課

今後の方針：維持・継続

2 収納対策強化による財政基盤の強化

R7	税の公平性を担保するため、差押等の滞納処分を執行し未収金の圧縮に努めた。結果と して、総合収納率（滞納繰越分含む）は97.08%となり対前年比+0.09%改善した。	3	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：住民税務課

今後の方針：維持・継続

3 住民が利用しやすい図書館・資料館の運営

R7	図書館・資料館の照明設備のLED化及び施設の長寿命化に向け、設計業務及び工事請負の契約を 締結した。今後は、繰越事業として工事を着実に進め、利用者が安全で快適に利用できる施設環 境の整備に取り組む。	4	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局

今後の方針：維持・継続

4 時代やニーズに合った鮮度の高い情報発信

R7	町制施行70周年を迎える準備として事前PR動画（アルクマ関連）を作成し、複数の公式SNSアカウントで情報発信し、これまでにない再生数を獲得した。PRタイムズを活用し、新たなプレスリリース手法の検討に着手した。（オールドメディアへの情報発信に留まらないウェブメディアや関連業界メディアへのアプローチ）	3	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：拡大

5 橋梁・トンネル・舗装の修繕維持管理によるライフラインの確保

R7	橋梁定期点検を実施した。また、町道古町境の沢線及び304号線の舗装補修工事を実施した。	3	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

6 松川町公共下水道全体計画に基づく下水道の統廃合に向けた準備

R7	公共下水道と農集大島地区の接続管渠工事が完了し、施設廃止に向けた改修工事にも着手した。	4	1	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

7 住民が利用しやすい社会教育施設の運営

R7	図書館・資料館の改修工事に加え、中央公民館・町民体育館では消防設備の機器の更新を進めた。また、社会体育施設では町営グラウンドのLED改修工事を進め、工事請負契約を締結した。今後、繰越事業として工事を着実に進める。	3	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局

今後の方針：維持・継続

8 リニア発生土における運搬の安全性確保と利活用の検討

R7	沿線地区へ運搬経路や台数の説明会を実施し、住民理解に努めました。発生土は令和7年度着手の前河原道路新設工事で活用を開始し、令和8年度の福与河原圃場整備事業に向けた準備も順調です。今後はダンプ交通量増加の影響を最小限に抑えるため、関係機関との連携強化や継続的な住民理解の促進が課題です。	1	1	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

9 業務における職員のコンプライアンス意識の醸成

R7	地方公務員法および松川町職員服務規程等の周知を行い、特に新入職員に対してはコンプライアンス研修を複数回行った。	2	1	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：総務課

今後の方針：維持・継続

10 地域や組織について自ら課題を発見し、行動できる職員の育成

R7	職位に応じた育成・研修計画を立案し、それぞれの立場で研修を受けている。各省庁との人事交流を行い、広い視野を持った職員育成を目指している。	3	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：総務課

今後の方針：維持・継続

11 老朽配水管の更新・水道施設の維持管理

R7	当初2件計画していたうち1件の工事が実施でき、事故防止に努めた。老朽管更新の目的は見えてきたが、耐震管への更新は次の課題となっている。	2	1	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

12 公共施設等総合管理計画に基づく維持管理

R7	想定を上回る老朽化の進行や、政策の方向変換に伴い計画に基づかない施設整備を余儀なくされているケースが散見される。 実走やローリングができる計画へと見直す必要があると感じる。	2	1	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：総務課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	43.0		44.5
暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	45.9		48.0
私は、自分にとって必要な行政情報や町に関する情報を簡単に見たり得たりすることができる	—		70.0%
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町橋梁長寿命化修繕計画	松川町水道ビジョン
松川町トンネル長寿命化修繕計画	水道事業アセットマネジメント
松川町舗装長寿命化修繕計画	松川町DX推進要領
松川町公共下水道全体計画	松川町公共施設等総合管理計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

- 公共サービスは充実しているか？
- 公共サービスは持続可能か？

【基本方針】

行政のデジタル活用を推進し、誰もが利用できるデジタル環境を整備することで、便利で快適な生活を実現します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる		2.8	2.7	-0.1
私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい		2.7	2.6	-0.1
関連設問の実数値（平均）		2.8	2.7	-0.1
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 デジタル基盤構築を見据えた新たな情報発信ツールの検討

R7	住民向け情報発信ツールとしてスマートホームデバイスの各戸配布を検討したが、財源確保が難しく断念。当面は公式LINEアカウントの充実と紙媒体広報の再設計で誰もが利用できる（情報に到達できる）環境整備に注力する。	1	0	3
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：維持・継続		

2 DX推進要領の更新と取組み推進

R7	令和8年～11年度以降のDX推進要領を策定。令和8年度にらくらく窓口設置及び水道開閉栓のオンライン化を推進していく。	4	0	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：維持・継続		

3 フロントヤード改革の検討

R7	令和7年度は、令和8年度に適用開始するための計画期間であった。	2	0	4
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：住民税務課		今後の方針：拡大		

4 デジタル生活の基盤構築に向けたマイナンバーカードの普及促進

R7	自治会への出前講座、窓口でのポスター掲示、チラシ配布等普及促進を行った。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：住民税務課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる	44.5		50.0
私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	40.9		50.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町DX推進要領

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

行政がデジタルの利活用を推進しているか？

デジタルが活用されるための環境が整っているか？

【基本方針】

徒歩圏内に心地よい公園や緑地を整備し、歩きたくなる魅力的な街並みを創出して、安心して過ごせる公共空間を提供します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい		3.4	3.2	-0.2
私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある		3.2	3.0	-0.2
関連設問の実数値（平均）		3.3	3.1	-0.2
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 3

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 公園長寿命化計画に則った公園の整備促進

R7	台城公園遊具更新事業についてプロポーザルを実施。地元調整及び埋蔵文化財発掘調査に時間を要し繰越事業となり、完成はR8となる。	2	0	5
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

2 ガバメントクラウドファンディング等を活用した小中学校のグラウンド芝生化検討

R7	松川中学校のグラウンド芝生化について検討着手した。	2	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局

今後の方針：維持・継続

3 立地適正化計画の策定

R7	立地適正化計画の策定に着手した。	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	49.6		50.0
私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	37.8		38.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

公園施設長寿命化計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

公園や緑地等の公共空間が、混み過ぎず、かつ徒歩圏に存在するか？

歩きたくなる街並みか？

【基本方針】
魅力的で素敵な都市景観を創造し、町民が誇りに思える美しい街づくりを推進します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある		2.5	2.5	0.0
関連設問の実数値（平均）		2.5	2.5	0.0
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 景観計画に基づく都市景観の整備

R7	景観条例に基づき届出の相談・受付を実施。R7は3件届出の受理、審査を実施。	2	0	4
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

2 松川町屋外広告物要綱に基づく都市景観の整備・不要広告物の撤去

R7	松川町屋外広告物要綱に基づき届出の相談・受付を実施。R7は届出なし。	2	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

3 リニア・三遠南信開通を見据えた統一サインの検討

R7	リニア開業時期の不透明感から令和7年度は動きなし。今後、見通しがついたところで「リニアを見据えた北部まちづくり構想」等と連携しながら検討していく。	1	0	3
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある	62.4		62.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町景観計画	松川町都市計画マスタープラン
---------	----------------

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

素敵な都市景観があるか？

【基本方針】

美しい自然景観を保全・再生し、町民が自然の恵みを享受できる環境を整え、心豊かな生活を支えます。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある		3.5	3.4	-0.1
関連設問の実数値（平均）		3.5	3.4	-0.1
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 3

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 農村風景に調和する果樹園の維持支援

R7	果樹栽培を継続するうえでの機械導入に対して、国、県の補助事業を活用。初期投資、維持管理コストが軽減され、経営継続が可能になったが、要件が厳しい。小規模農家を対象とした、町独自の補助事業の検討も必要。	3	0	6
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針： 拡大		

2 ツツサキヤマジノギク等の学習活動を通じた町内に生息する希少種等普及啓発と保護活動推進

R7	ツツサキヤマジノギク等の希少種の保護に向け、住民参加による除草作業や観察会などを年間7回実施し、希少種に対する理解の促進と保護意識の啓発を図った。また、天竜川上流河川事務所の協力を得て、保全地の天地返しを実施するなど、生育環境の改善に取り組んだ。	4	0	7
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会事務局		今後の方針： 維持・継続		

■ 総括評価（R9・R10年度評価）	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある	62.4		62.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町環境基本計画

松川町農業基本計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

綺麗な自然の景色があるか？

【基本方針】

豊かな自然環境を守り、町民が自然の恵みを享受できる持続可能な地域づくりを推進します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる		4.1	4.0	-0.1
暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる		4.1	4.0	-0.1
関連設問の実数値（平均）		4.1	4.0	-0.1
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値(平均)4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 5

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 およりの森の整備を通じた町民が気軽に自然と触れ合える場所の提供

R7	月に一度、アドバイザーや職員、関係する方々とともに整備活動を行い、物見の丘や大の字広場の管理ができています。およりの森まつりを開催、植樹も実施した。今後はさらに散策を楽しんでもらえる森林として、森林整備も計画的に進めるとともに、啓発活動も推進していきたい。	3	1	9
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針： 維持・継続		

2 環境保全型農業の推進

R7	遊休農地を解消するために取り組んだ環境保全型農業。農産物を学校給食へ提供。スタートから6年が経過、会員は5名から13名に増加。R7からは町独自の参加型認証制度をスタート。今後、年間の栽培計画を検討。	3	1	9
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：要改善		

3 地域との連携による有害鳥獣対策の推進

R7	有害鳥獣対策事業補助金の予算を増額、またサルの被害対策として煙火講習会大型檻の設置を実施。地区からの要望により倒木等による電気柵・防護柵の修繕、支障木の伐採等を実施したが、通常の管理は地区に依頼しているため、高齢化や老朽化で負担が大きくなっている。今後はルート変更等も検討しながら地域の負担を軽減していきたい。	2	1	8
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：拡大		

4 河川等の汚濁防止による水環境などの保全

R7	定期的な水質検査を行うとともに、公民館活動の青年学級と考察会を開催し、検査結果を共有し、数値の悪い箇所の現地確認など水質改善に取り組んだ。関係部署との連携を取るなど、数値が高い箇所については水質汚染の原因特定と対策について共同で取り組み、美しい河川の実現を目指す。	3	1	9
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：住民税務課

今後の方針：維持・継続

5 安定したきれいな水道水の供給

R7	24時間365日の水道施設の運転管理及び施設の機器の更新を実施し、安定的な水道水供給に努めた。人口の減少や専門的な職員の不足に対応した持続可能な水道事業のためにも、広域化や運転管理業務の委託等を検討する必要がある。	4	1	10
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

6 農地耕作条件改善事業による地域のニーズに沿ったきめ細かな農地基盤整備

R7	要望箇所において、水路の整備を行うことで安定した営農環境をととのえることができた。引き続き、農業用水路の老朽箇所の整備を推進する。	4	1	10
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	73.3		73.0
暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	74.7		74.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

- 松川町環境基本計画
- 松川町農業基本計画

松川町水道ビジョン

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

- 豊かな自然環境はあるか？

【基本方針】

地域一体となって地球温暖化防止対策と脱炭素社会の実現に取り組み、環境に配慮した持続可能な地域づくりを進めます。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域ではリサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んであ		3.2	3.1	-0.1
関連設問の実数値（平均）		3.2	3.1	-0.1
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 3

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 3 R運動の推進や不法投棄撲滅によるごみの適正処理及び減量

R7	教育委員会と連携したPTA資源物回収や、児童の最終処分場見学により、幼少期からの環境美化や分別意識の向上を図った。また、調査員の巡回活動や常習箇所への看板設置、必要に応じたネット設置により不法投棄の回収と防止に努めました。今後も施設見学や分別学習会を通じ、知識の浸透を進めます。	2	0	5
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：住民税務課		今後の方針：維持・継続		

2 住民へのゼロカーボンに関する普及啓発

R7	難しい内容になりがちなゼロカーボンへの取り組みについて、楽しみながら理解を深めてもらえるよう住民向けワークショップを開催しました。住民の方の積極的な参加によりゼロカーボンへの普及啓発につながられた。引き続き普及啓発に努めたい。	2	0	5
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：住民税務課		今後の方針：維持・継続		

3 自然エネルギーの有効活用と省エネルギーの推進に向けた支援

R7	太陽光発電・蓄電設備補助金を通して自然エネルギーの有効活用と省エネルギーの推進へ向けた支援を行うことができた。町民の方の関心の高い事業であるため、引き続き推進に向けた広報に取り組みたい。	3	0	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：住民税務課		今後の方針：維持・継続		

4 公用車、公共交通等のEV、ハイブリッド化など次世代自動車への転換に向けた設備整備の検討

R7	総務課との連携により公用車を3台EV、ハイブリット化した。全体に占める割合としてはまだガソリン車が多くを占めているため、起債等の活用検討を含め総務課との連携を進めていきたい。	2	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：住民税務課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取り組みが	68.2		68.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町環境基本計画

松川町地球温暖化防止対策実行計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

空気はきれいか？

地球環境への負荷が高くはないか？

【基本方針】

自然災害のリスクを低減し、防災対策を強化することで、町民が安心して暮らせる安全な地域づくりを進めます。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている		3.3	2.9	-0.4
独）私は、災害が起きた時の備えを日ごろからしっかり行っている			2.9	2.9
関連設問の実数値（平均）		3.3	2.9	-0.4
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 地区ごとの防災計画の推進・支援

R7	多くの自主防災組織で地区防災計画が未策定であり、その支援も十分に行えていない。	1	0	3
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：総務課		今後の方針：維持・継続		

2 国県と連携した天竜川、片桐松川の治水整備推進

R7	国、松川消防と天竜川重要水防箇所合同巡視への参加。片桐松川の床固工事、砂防堰堤調査、境界立会等協力し、治水整備を行った。	2	0	4
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：建設水道リニア対策課		今後の方針：維持・継続		

3 ため池の耐震診断、跡地利用を含む継続・廃止の検討

R7	防災重点ため池における。耐震評価診断未実施箇所において、R8に実施するよう協議が完了しました。今後は評価結果における事業検討を行いたい。	3	0	5
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：建設水道リニア対策課		今後の方針：維持・継続		

4 雨水排水計画（仮称）の策定

R7	町独自の計画策定には至っていないが、上位計画である「長野県流域治水推進計画」の方針に沿って雨水貯留浸水施設の設置を継続的に進めている。今後県と連携し「圏域版流域治水推進計画」を策定予定。	2	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

5 地域防災計画に基づく防災力の維持・強化

R7	備蓄品の整備、配備は、食料品を中心に備蓄目標に近づいているものの、食料品以外について精査、増加させる必要がある。	2	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：総務課

今後の方針：維持・継続

6 時代に即した消防団の在り方検討

R7	町長への提言により、継続性を見据えた消防団の組織改編や入団年齢の拡充などを実現できた。若年層の入団増や協力金についての課題は今後検討していく。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：総務課

今後の方針：維持・継続

7 自主防災組織の構築・運営支援による地域の自主防災力の向上

R7	多くの区、自治会で自主防災組織が立ち上がっているが、自主防災組織リーダー研修や防災訓練を通しての運営支援が不十分である。	2	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：総務課

今後の方針：維持・継続

8 松川町森林整備計画に基づく森林の整備及び保全

R7	経営管理制度に基づき、18林班で意向調査・詳細調査行い、一部工区では森林整備も行った。森林整備支援事業を活用し、部奈地区・上片桐地区で松くい虫被害対策のためアカマツ林の伐採を実施、緩衝帯整備も行った。今後も計画に沿い間伐事業や緩衝帯整備等を実施していく。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：拡大

9 非常用飲料水袋の備蓄

R7	災害時の給水用として非常用飲料水袋500枚を購入した。併せて、使用期限の切れた給水袋を廃棄し、今後の購入計画についても整理した。水不足で大量に使用したため、購入計画に基づき在庫を管理していく。	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

10 農業用水路の防災減災

R7	要望箇所において、起債、補助事業を用いて、水路の整備を行うことで地域の防災減災に取り組むことができた。引き続き、地元要望又は職員の点検のもとに整備を推進す	4	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：建設水道リニア対策課

今後の方針：維持・継続

11 ハザードマップの更新・配布による土砂災害警戒区域等の周知普及

R7	令和6年度に更新が完了し、各戸配布が完了している。 次回の更新に向けて情報収集を実施していく。	3	0	5
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：総務課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）		当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている		64.2		64.0
私は、災害が起きた時の備えを日ごろからしっかり行っている		—		70%
施策領域の達成度：				
次期計画の方向性：				

■ 参考情報	
詳細について展開する関連個別計画等	
松川町災害廃棄物処理計画	松川町地域防災計画
松川町国土強靱化地域計画	松川町森林整備計画
ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨	
自然災害のリスクが高くないか？	
防災への取組や備えは充実しているか？	

【基本方針】

交通事故や犯罪を減少させ、安全で安心な生活環境を提供するため、地域の防犯・交通安全対策を強化します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい		2.9	2.7	-0.2
私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である		3.0	2.8	-0.2
関連設問の実数値（平均）		3.0	2.8	-0.2
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …①2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 防犯カメラ、防犯灯の整備等による防犯対策の推進

R7	防犯灯は、要望に応じて新設する等、全町的に設置ができています。 防犯カメラについて、要望が高まっており町としての支援を考える必要がある。	2	1	5
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は+1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：総務課		今後の方針：維持・継続		

2 街路灯、ゾーン30の設定等、歩行者の安全確保の取組

R7	地域からの要望を聞きながら、街頭指導等予防活動を実施している。（危機管理防災係）	2	1	5
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：総務課・教育委員会事務局・建設水道リニア対策課		今後の方針：維持・継続		

3 社会を明るくする運動による犯罪や非行のない地域づくりの推進

R7	実施委員会、作文コンクール、挨拶運動、広報やケーブルテレビの放送を通じて活動の趣旨を広く周知することができた。	3	1	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針：維持・継続		

4 特殊詐欺対策の啓発・周知等、犯罪予防の推進

R7	飯田消費生活センターが広域化となり、地域へ出向き予防啓発活動に取り組んだ。	3	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：住民税務課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい	43.0		51.2
私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である	40.4		43.7
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

—

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

- 交通事故は少ないか？
- 犯罪は少ないか？

【基本方針】

孤独を感じる人を減らし、地域の交流機会を維持することで、つながりを深める取り組みを推進し、誰もが参加できる地域社会を実現します。来訪者にも町の魅力を知ってもらい、町を訪れてもらうことで関係人口を創出します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）	前回調査結果	今回調査結果	前回比
私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している	3.6	3.3	-0.3
私の暮らしている地域では、地域活動（自治会等）への市民参加が盛んである	3.3	2.9	-0.4
暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	3.1	2.8	-0.3
私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする	3.6	3.3	-0.3
私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている	3.5	3.2	-0.3
関連設問の実数値（平均）	3.4	3.1	-0.3
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない	外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値(平均)4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満	外部評価スコア …①	3

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア

目的達成度…②客観指標加点…③総合スコア①＋②＋③

1 リニア・三遠南信を見据えた都市間交流事業の促進

R7	リニアを見据えた都市間交流事業は実施しており、今後は次のフェーズを見据え継続して事業を展開する。一方、三遠南信を見据えた取り組みについては、今後の具体的な方向性を検討することが必要。	2	0	5
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針： 維持・継続		

2 地区公民館による地域に根差した各種事業の継続支援

R7	地区公民館及び地区協議会からの要望を踏まえ、活動補助金を増額し、地域に根差した各種事業の継続的な実施を支援した。	3	0	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会事務局		今後の方針：維持・継続		

3 地域の実情にあった自治会組織の持続・再編支援

R7	各地区の要望に応じ集落支援員を設置し、自治会組織の持続や再編等に向け支援員を通し支援を行っている。区・自治会への交付金制度見直しの検討が必要。	3	0	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：維持・継続		

4 やりたいことでつながる新しいコミュニティへの支援

R7	町民提案型まちづくり事業を軸に、町民からの提案に対し出来る限りの支援を行っている。新しいコミュニティへの継続的な支援の検討が必要。	1	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

5 ふるさと納税を通じた財政基盤の強化と関係人口の創出

R7	ふるさと納税に関しては毎年過去最高額を更新している。関係人口創出に関しては、ふるさと納税を通じた企業連携は増えているものの寄付額大幅増額に伴い、リピーター比率が極めて低い状況にあるため、発展途上である。	1	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：拡大

6 地域の実情にあった集落支援員の設置及び活用

R7	各地区からの要望に応じ集落支援員を設置済み。新たな要望に対し随時対応していく。	4	0	7
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：縮小・廃止

7 地域づくり事業（重層的支援体制整備事業）

R7	令和7年度からは重層会議を開始した。地域課題の共有や関係機関との連携を進め、地域資源の活用や支援体制の充実に取り組んだ。	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局・保健福祉課

今後の方針：維持・継続

8 民生委員・児童委員の活動推進・支援

R7	民生児童委員協議会の事務局を適切に運営し、一斉改選では推薦委員会を開催し、新任委員を任命するなど新体制への円滑な移行を支援した。	3	0	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している	80.0		80.0
私の暮らしている地域では、地域活動（自治会等）への市民参加が盛んである	80.0		80.0
暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	80.0		80.0
私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする	80.0		80.0
私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている	80.0		80.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町地域福祉計画

松川町地域みらい共創プラン（第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略）

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

孤独を感じる人は少ないか？

地域の人と交流する機会があるか？

地域の関係人口を創出する取組みは盛んであるか？

【基本方針】

多様な価値観や背景を尊重し、誰もが居場所と役割を持つことができ、関わりあいながら共に生活できる寛容な社会を実現するための取り組みを推進します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある		2.9	2.6	-0.3
私は、見知らぬ他者であっても信頼する		2.5	2.2	-0.3
私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる		2.7	2.4	-0.3
私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある		2.7	2.5	-0.2
私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある		2.7	2.4	-0.3
関連設問の実数値（平均）		2.7	2.4	-0.3
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 1

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 男女共同参画事業の推進

R7	地域共生事業と連携して男女共同参画に関する啓発イベントを開催し、町民の理解促進と意識の向上を図った。	3	0	4
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局

今後の方針：維持・継続

2 参加支援事業（重層的支援体制整備事業）

R7	関係機関との連携により数名を地域活動や必要な支援につなげることができたが、受入先の確保など実施体制に課題がある。	2	0	3
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局・保健福祉課

今後の方針：要改善

3 長野県パートナーシップ協定に基づく取組の推進

R7	長野県パートナーシップ届出制度の周知に努めるとともに、各種申請においても届出の趣旨を尊重し、多様性を認め合う地域社会づくりを推進した。	3	0	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	55.6		55.0
私は、見知らぬ他者であっても信頼する	52.6		52.0
私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる	63.0		63.0
私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	44.2		45.0
私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	47.4		48.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町地域福祉計画

松川町男女共同参画計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

多様な社会を実現できているか？

【基本方針】

美しい自然景観を保全・再生し、町民が自然の恵みを享受できる環境を整え、心豊かな生活を支えます。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
自分のことを好ましく感じる		3.3	3.1	-0.2
独）暮らしている地域には、自分が自己表現できる場や活躍できる場がある			2.7	2.7
関連設問の実数値（平均）		3.3	2.9	-0.4
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値(平均)4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 まつかわマイプロジェクト等による若者を中心とした多世代コミュニティ創出

R7	令和7年度は、「まつかわマイプロジェクト」において6件の新規プロジェクトが立ち上がり、プロジェクト数は累計15件となった。これらの取組を通じて、若者を中心とした多世代の交流や地域活動への参画を促進した。（生涯学習地域共生係）	3	1	6
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				

取組を所管する部署：教育委員会事務局・まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

2 地域の実情にあった町民提案型まちづくり事業の運用

R7	地域の実情に応じ、制度の見直しを随時行い、事業の運用を行えている。	3	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：まちづくり政策課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
自分のことを好ましく感じる	70.4		70.0
暮らしている地域には、自分が自己表現できる場や活躍できる場がある	—		70.0%
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報
詳細について展開する関連個別計画等
—
ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨
選挙を通じて、自分の意思を社会に反映することができるか？

【基本方針】

住民が心身ともに健康で活力ある生活を送れるよう支援する地域づくりを進めます。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）	前回調査結果	今回調査結果	前回比
私は、身体的に健康な状態である	3.5	3.2	-0.3
私は、精神的に健康な状態である	3.6	3.4	-0.2
関連設問の実数値（平均）	3.6	3.3	-0.3
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない	外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満	外部評価スコア …①	3

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 包括的相談支援事業による生活困窮者への支援（重層的支援体制整備事業）

R7	生活困窮者からの相談に応じ、食料支援や居場所の活用など関係機関と連携して、継続的な支援を行うことで生活の安定につなげた。（福祉係）	3	1	7
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針： 維持・継続		

2 健診結果説明会など特定保健指導の実施

R7	下伊那赤十字病院・佐久厚生連で健康診断を受けてくれた方にほぼ毎月説明会を開催した。参加人数508名。それ以外の方も窓口や訪問など対面で結果を説明した。（対面での説明：61.4%）	4	1	8
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針：維持・継続		

3 生涯スポーツの推進

R7	スポーツ推進委員会を中心に、「活き活きウォーキング」やヨガ教室を継続して実施し、町民がスポーツを通じて体を動かす習慣づくりに取り組む機会を提供した。	3	1	7
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会事務局		今後の方針：維持・継続		

4 いのちを支える松川町自殺対策基本計画による心の健康支援

R7	計画を踏まえ保健予防係としてゲートキーパー養成講座、カウンセリング、こころの健康相談日、広報啓発などを行った。	4	1	8
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

5 自治会や企業等向けの健康学習会の開催

R7	11自治会計130人、3組織16回、6か所のサロン（75人）に学習会を実施した。企業にも資料配布を1か所行った。毎月健康情報を広報まつかわに掲載できた。	4	1	8
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

6 住民グループと連携した健康を考える集会の開催

R7	住民からなる運営委員を交えた会議を年2回行い、当日は町内内科医に血圧の疑問に答えてもらった。あり方の検討は必要。	4	1	8
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

7 介護予防学習会の積極推進による健康寿命の延伸

R7	認知症予防講座の開催、保健予防係と連携した運動教室、福祉係と共同での認知症理解ビデオ作成を実施した。今後は同ビデオを活用した学習会を展開していく。一方で、令和8年度に地域包括支援センター専任の保健師が退職し、今後の事業継続に向けた体制確保が課題である。	2	1	6
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

8 環境保全型農業と連携した食育の推進

R7	保育園・学校給食に有機農産物を取り入れている。有機野菜全体で8,233 t 給食に使用されている。	4	1	8
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課

今後の方針：維持・継続

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私は、身体的に健康な状態である	74.6		74.0
私は、精神的に健康な状態である	78.6		78.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

- 松川町地域福祉計画
- 松川町健康増進計画「健康まつかわ21」
- 松川町保健事業実施計画（データヘルス計画）
- いのち支える松川町自殺対策基本計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

- 住民は健康であるか？

【基本方針】

多様な芸術家が集まり、豊かな文化財を守ることで、地域の文化・芸術を育み、町民が共に楽しめる環境を提供します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい		2.7	2.5	-0.2
将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい		4.1	3.8	-0.3
関連設問の実数値（平均）		3.4	3.2	-0.3
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 3

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 文化協会と連携した松川町文化祭の開催支援

R7	文化祭補助金を増額し、文化協会と連携して、松川町文化祭における各種取組の実施を支援した。	4	0	7
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会事務局		今後の方針：維持・継続		

2 御柱祭等の地域の伝統芸能継承の支援

R7	御柱祭等の地域の伝統芸能は、地域住民の主体的な取組により継承されており、町の歴史や文化を感じられる機会となっている。令和7年度は、これらの伝統行事が地域の魅力を内外に伝える要素であることを再認識した。一方、継承活動の担い手確保や行事の魅力発信が課題である。	2	0	5
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：維持・継続		

3 郷土料理をはじめとした食文化の継承

R7	詳細の評価は健康松川21の中間評価で実績値など評価予定。	2	0	5
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：保健福祉課		今後の方針：縮小・廃止		

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	43.2		43.0
将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	80.0		80.0
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

—

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

芸術家が多く集まっているか？

文化財が多く存在するか？

【基本方針】

地域で多様な教育の選択肢を提供することで、すべての町民が学びや成長を実感できる環境を整えます。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある		2.8	2.7	-0.1
関連設問の実数値（平均）		2.8	2.7	-0.1
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …①2

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 公民館研究集会や駅伝大会・成人式等、公民館本館三部（社会部・体育部・編集部）による専門部事業の実施

R7	公民館本館三部が中心となり、公民館研究集会、駅伝大会等の専門部事業を実施した。 第40回記念大会となる駅伝大会では、中学生の総合的な学習の時間に位置付け、賄いの提供や記念タオルの作成などに取り組み、学社連携による教育機会を提供した。	4	0	6
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会事務局		今後の方針：維持・継続		

2 まつかわ大学など各種講座の開催による住民の学習機会の提供

R7	「まつかわ大学」の開講20周年を記念して池上彰氏による講演会を開催し、300人を超える来場があった。町民の関心が高い分野をテーマに取り上げ、多くの住民に学習の機会を提供した。	4	0	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会事務局		今後の方針：維持・継続		

3 社会教育団体への支援

R7	社会教育関係団体について、新たに7件の認定申請を受け付け、登録団体数は96団体となった。また、婦人会、体育協会、少年少女スポーツ連盟等への補助金の交付を通じ	4	0	6
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：教育委員会事務局		今後の方針：維持・継続		

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

当初（2023） 総括（2027） 目標（2028）

私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	38.4	38.0
施策領域の達成度：		
次期計画の方向性：		

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

—

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

地域の教育水準は高く、教育の選択肢が多いか？

【基本方針】

豊富な雇用機会を創出し、適正な所得を得られる環境を整えることで、町民が安心して生活できる地域経済の発展を目指します。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）	前回調査結果	今回調査結果	前回比
私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	2.3	2.1	-0.2
私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	2.4	2.3	-0.1
関連設問の実数値（平均）	2.4	2.2	-0.1
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない	外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満	外部評価スコア …①	1

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 リニアを見据えた二拠点居住につながるシゴトづくりの促進

R7	子育て世帯を中心とした新しい働き方やシゴトづくりに関するスキーム構築を行った。 ワーカーのスキルアップセミナー開催やディレクターの育成を行い、仕組みの土台となるプラットフォーム構築を行った。	4	1	6
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：維持・継続		

2 リニアを見据えた二次交通の検討

R7	南信州地域交通問題協議会と連携し、地域公共交通の現状分析を実施。リニアを見据えた南信州地域交通計画の策定準備を進めた。	1	1	3
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：拡大		

3 国道153号リニア北バイパスの整備推進

R7	中川村、飯島町、高森町との促進期成同盟会の継続。県と首長との勉強会・意見交換会を実施。現行の課題点やルートを検討等県との協議を進めていく。	1	1	3
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：建設水道リニア対策課		今後の方針：維持・継続		

4 就業相談員を通じた職業体験の機会創出

R7	関係機関と連携し、就職・再就職に関する相談機会（令和8年2月実施）や情報提供を実施し、多様な就業ニーズに対応した支援を行った。今後は相談会への参加者の確保や、子育て世代・女性・若年層など対象者のニーズに応じた情報発信や支援内容の充実を図っていく。	2	1	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：要改善

5 地元企業と連携した企業説明会の在り方検討

R7	地元企業と連携し、企業説明会の効果的な実施方法について検討を行った。求職者と企業双方のニーズを踏まえた開催方法（就職・再就職に関する相談会）の整理を進めたが、実際の雇用促進につなげるためには参加者拡大が課題である。	2	1	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：要改善

6 果樹研修生制度とグリーンみらいまつかわを軸とした農業後継人材の育成

R7	農業研修生が就農する際に借り入れるための農地を契約。実践により栽培方法を身に着け、就農に向けての準備が進められた。2年間、新規果樹研修生の応募がない。法人での就農に向けたカリキュラム、受け入れ態勢の強化を検討。	2	1	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：要改善

7 商工業の事業承継支援のための実態把握と相談先の斡旋

R7	事業承継状況調査を実施し、町内事業者約180者の実態を把握した。後継者不在事業者への追加ヒアリングや相談先の斡旋を行うとともに、連絡会議やセミナーへ参加し、支援制度や事例の情報収集を進めた。今後は、関係機関と連携し、事業者の状況に応じた継続的な支援につなげていく。	2	1	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：維持・継続

8 業種や事業規模にこだわらない時代にあった企業誘致

R7	将来の企業誘致や雇用の創出を目指し、町内で産業用地として活用できる土地の調査・検討を行った。町の立地条件や交通アクセス、法規制などを整理・分析するとともに、候補地の比較・評価を行い、今後の産業用地整備に向けた基本的な構想を策定した。	2	1	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：維持・継続

9 農村の維持に資する集落営農組織の検討

R7	地域計画策定を契機に住民参加の対話を重ね、大沢では地域協議会が発足。部奈ではライスセンターの立上げ、管理する集落営農法人が立ち上がった。これからの取り組みのスタート。継続した取り組みを支援していく。	2	1	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：拡大

10 民間と連携したクリーンな栽培体系の研究

R7	野菜、水稻、麦の有機栽培研修会を継続的に開催。農薬の削減や、高温対策などの取り組みについても生産者へ情報提供を実施。今後、モデル園場での実証や成果の見える化を県や専門機関と連携。	1	1	3
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：産業観光課

今後の方針：要改善

11 農福連携の伴走支援

R7	障がいのある方の雇用促進に向け、関係機関との調整や相談対応を行うとともに、連携事業である防災食のPRを通じて、取組の周知と理解促進を図った。（福祉係：4点） ノウフクJAS認証事業者との対話を通じ、有機農業を軸とした関係性を構築。具体的なマッチングには課題を残すものの、環境保全型農業の推進という共通目標において、福祉と農業をつなぐ強固な信頼関係が醸成された。（農業振興係：1点）	2	1	4
R8				
R9				
R10				

取組を所管する部署：保健福祉課・産業観光課

今後の方針：要改善

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

	当初（2023）	総括（2027）	目標（2028）
私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	31.6		37.0
私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	32.3		43.9
施策領域の達成度：			
次期計画の方向性：			

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

地域未来投資促進法における長野県南信州地域基本計画

地域計画

松川町農業基本計画

松川町男女共同参画計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

十分な雇用機会があるか？

適切な水準の所得を得られるか？

【基本方針】

スタートアップが活発に進む支援環境を整え、新たなビジネスの創出を促進することで、地域経済の活性化を図ります。

■ 外部評価サマリー（町民意識調査）		前回調査結果	今回調査結果	前回比
暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある		2.5	2.3	-0.2
関連設問の実数値（平均）		2.5	2.3	-0.2
設問の選択肢 5＝非常に当てはまる 4＝ある程度当てはまる 3＝どちらともいえない 2＝あまり当てはまらない 1＝全く当てはまらない		外部評価スコア区分 5＝関連設問の実数値（平均）4以上 4＝同3.5～3.9 3＝同3.0～3.4 2＝同2.5～2.9 1＝同2.5未満		外部評価スコア …① 1

■ 取組事業ごとの内部評価と総合スコア	目的達成度 …②	客観指標加点 …③	総合スコア ①＋②＋③
---------------------	-------------	--------------	----------------

1 アントレプレナーシップ教育を核とした学びのまちづくりの推進

R7	松川高校にてアントレプレナーシップ教育コースが開設され、地域コーディネーターのサポートを行っている。今後町としてサポートする形を検討していきたい。	2	0	3
R8	内部評価スコア区分 取組事業の目的達成度 4＝目的達成 3＝目的達成度80%以上 2＝目的達成度50%以上 1＝目的達成度50%未満 客観指標加点 ウェルビーイングにおける客観指標が 偏差値50以上の場合は＋1			
R9				
R10				
取組を所管する部署：まちづくり政策課		今後の方針：維持・継続		

2 創業支援事業や町商工業振興資金預託事業を通じたスタートアップ支援

R7	創業支援事業により2件の創業補助を実施し、新たな事業の立ち上げを支援した。また、町商工業振興資金預託事業を通じて、事業者の資金調達環境の整備を図った。今後は、創業希望者への周知や相談体制を充実させ、地域経済の活性化につながる創業支援を継続する。	2	0	3
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：維持・継続		

3 半農半Xも含めた果樹農業研修生制度の展開

R7	地域おこし協力隊制度を活用した、果樹農業研修制度を実施。果樹だけでなく、半農半X等の多様な就農スタイルを提案。応募者がいない。農業に関心を持つ層への情報発信、個別の伴奏支援を検討したい。	2	0	3
R8				
R9				
R10				
取組を所管する部署：産業観光課		今後の方針：要改善		

■ 総括評価（R9・R10年度評価）

当初（2023） 総括（2027） 目標（2028）

暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	34.4	44.5
施策領域の達成度：		
次期計画の方向性：		

■ 参考情報

詳細について展開する関連個別計画等

松川町農業基本計画

ウェルビーイング指標における客観指標のKPI測定主旨

スタートアップが進行する環境があるか？